

情報誌 たかぎ



ホームページアドレス <http://www.vill.takagi.nagano.jp/> 電子メールアドレス info@vill.takagi.nagano.jp



今月号の主な内容

■ 広報たかぎ

- ・「小さな拠点づくり」モニター調査地域 … 2面
- ・ふるさと納税・長寿お祝い …… 3面
- ・防災訓練実施 …… 4面
- ・花いっぱい運動 …… 5面
- ・村職員の給与等公表 …… 6・7面
- ・お知らせ版 …… 8・9面

- 地域おこし協力隊だより ……10面
- 棕鳩十記念館・図書館だより ……11面
- 保育園だより ……12面
- 学校だより 第一小学校 ……13面
- 健康アップPPK ……14面
- 社協だより ひなたぼっこ ……15面
- くりんネットたかぎ ……16面

2013
10
October



村の人口	6,489人(-10)
男	3,146人(-5)
女	3,343人(-5)
世帯数	2,036戸(+1)
(平成25年9月1日現在)	

編集 企画財政課／発行 喬木村役場 TEL 0265-33-2001 FAX 0265-33-3679
印刷 龍共印刷株式会社 (飯田市上郷黒田121-1)

○小さな拠点事業とは

商店・診療所等の生活サービスなどを歩いて動ける範囲で活動地域としてつなぎ、各集落と活動地域をコミュニティバスで結ぶことで、人々が集い、交流する機会が広がっていく、新しい集落地域の再生を目指す取り組み。

人口減少や高齢化が進む集落では、日常生活に必要なサービスを受けることが困難になるなど、暮らしを続けていくことが危ぶまれる状況が発生することが全国的に懸念されています。

国土交通省では持続可能な地域づくりを推進し、暮らしの安心と希望をつなぐ「小さな拠点」づくり調査を実施しており、そのモニター地域に喬木村が選ばれました。

喬木村では「小さな拠点」づくりの検討を農村交流センター周辺で行います。

喬木村が国土交通省事業「小さな拠点づくり」

モニター調査地域に選ばれました!!



イメージ図：国土交通省ホームページより引用

村では今後、高齢者の方を対象に聞き取り調査・外部有識者による講演会等を通じながら、「小さな拠点」づくりに向けた検討会を設け、住民意見の集約を計画しています。検討会には一般住民の公募も用意します。(くりんネット・いちごチャンネル・村ホームページで確認ください。)

リニア・三遠南信道開通前に訪れる、人口減少・高齢社会」に対応するため、一〇年後二〇年後を見据えた新しい村の形を住民の皆さんと探っていきます。

平成24年度 ふるさと寄付金

64名から一八一万円のご寄付をいただきました

ふるさと納税制度を活用し、ふるさとへの思いを寄付を通して届けていただく「たかぎふるさと寄付金」は、平成二〇年度から始まり六年目を迎えました。平成二四年度も、延べ六四名の方から計一八一万円の多額の寄付金が寄せられました。暖かな思いに感謝申し上げます。

寄せられました寄付金は、「特養喬木荘大規模改修工事」費用の一部に充てさせてもらったほか、各地区の自主的、創造的な取り組みを支援するために交付する自治振興交付金、活性化創造支援金など、村の

活性化のために有効活用させていただきます。引き続き、ふるさと寄付金について、ご協力をお願いいたします。



特養喬木荘大規模改修工事

なお、平成二四年度にご寄付をいただいた方のうち、氏名の公表をご了解いただいた方について、次のとおりご紹介させていただきます。



地域活性化創造支援金 大島「和合の桜」樹木管理事業

平成24年度 ご寄付いただいた皆様

ふるさと寄付金(平成20~24年度)
総額 **8,042,083円**
(347件・199名)

- | | | | |
|--------|---------|--------|----------|
| 浅谷タミ子様 | 小泉 正昭様 | 忠平 利光様 | 原田たまみ様 |
| 市瀬 富三様 | 酒井 保一様 | 塚平 末男様 | 松永みどり様 |
| 伊藤 博様 | 佐々木陽之祐様 | 筒井 隼人様 | 三石 喬様 |
| 大下みち子様 | 佐藤 美鈴様 | 土井 勲様 | 宮下 敏雄様 |
| 大平 治義様 | 紫芝 静子様 | 野村 弘子様 | 山崎喜美子様 |
| 大山 照子様 | 清水キノ工様 | 原 孝彦様 | 湯沢 勝様 |
| 奥山 英夫様 | 下岡 利保様 | 原 孝吉様 | 横前 丈夫様 |
| 木下 義人様 | 田中 裕昭様 | 原 昭宏様 | |
| 久保田文弘様 | | | (あいうえお順) |

ご長寿お祝いの申し上げます

9月16日(月)は敬老の日です。

喬木村の最高齢者は、両平の下平扶手さんで、102歳になりました。今年度、88歳の米寿を迎えられる方は65人(昨年57人)、89歳以上となられる方は216人(昨年202人)いらっしゃいます。村では9月16日に、88歳(米寿)の方と99歳以上の方に、お祝いをお届けしました。長い間、社会や村のためにご尽力いただいたことに感謝するとともに、これからも健康で末永く暮らしていただきたいと思ひます。

平成25年9月16日現在

長 寿 者									
	順位	氏 名	年齢	地区名		順位	氏 名	年齢	地区名
女 性	1	下 平 扶 手	102	両平下2	男 性	1	木 下 富 夫	101	富田8-1
	2	湯 澤 きくゑ	100	富田4-3		2	宮 下 芳 勝	97	上の原北
	3	中 山 み つ	99	喬木荘		3	松 澤 貞 雄	96	伊久間2
	4	東 條 千 恵 子	98	豎町		4	原 傳	95	里原5
	5	宮 下 このゑ	98	加々須上		5	吉 岡 七 苗	95	豎町

九月一日防災の日 総合防災訓練を実施しました

防災の日にあたる九月一日に、全村を対象に防災訓練を午前七時発災で行いました。本年度は避難者数・被害状況報告、災害拠点施設の設置報告を区長さんより平成二四年度に整備を行った、デジタル移動系防災行政無線により行っていたいただきました。また、自治会独自に消火栓放水訓練や消火器取扱訓練、消防団女性班が自治会へ出向きAEDの使用方法や胸骨圧迫による心肺蘇生法について説明をするなど防災・減災力の向上を目標に取り組んでいただきました。



また、伊久間区では伊久間樋門内水排除訓練を行いました。これは、村の地域防災計画に天竜川が増水し天竜川から堤内排水路への逆流が始まった場合に伊久間樋門を全閉することとなっていますが、その場合の内水排除を七月に災害時応援協定を締結した日本クリーンアセス(株)の協力のもと実施しました。今回の訓練により、水中ポンプの設置までの時間、ポンプの排水能力などいくつかの課題もありましたが、このような訓練が大切であると感じました。

村災害対策本部では、凶上シミュレーション訓練を実施しました。震度六弱の地震が発生したことを想定し、次々と付与される情報を受けてどのように対応するべきかを係長以上の職員が四つのグループに分かれ検討しました。

防災訓練はとかく形式的になりがちですが、訓練を重ねることにより実際の災害時に対応ができることもあると思います。今年の防災訓練を体験してのご意見ご要望をお寄せください。

防災対策は大丈夫ですか？
大きな災害が発生した場合、村で出来る事も限られます。各家庭でも食料や飲料水の備蓄や非常持ち出し品の準備、そして住まいの安全として家具類の転倒・落下防止をお願いします。それに加え、阪神・淡路大震災で人命救助をした人の内訳では近所の人が64%といわれるように、近所の皆さん同士で助け合う心も防災の第一歩です。



8月30日から『特別警報』の発表を開始しました。 ～命を守るために知ってほしい「特別警報」～

気象庁はこれまで、大雨や津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。より激しい大雨や大きな地震等が予想され、重大な災害による危険性が高まっていることをお知らせし、特別な警戒を呼び掛けるために、新たに「特別警報」を発表します。特別警報の対象とする現象は東日本大震災、九州北部豪雨、平成23年台風第12号、伊勢湾台風等で、長野県では岡谷市などで発生した土砂災害「平成18年7月豪雨」が該当します。

特別警報が出た場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。屋外の状況や、避難指示・勧告等に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

また、大雨等の被害を防ぐには、時間を追って発表される注意報、警報やその他の気象情報を活用して、早め早めの行動をとることがあなたや家族の命を守ります。

特別警報の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/index.html>

【お問い合わせ先】 気象庁長野地方気象台防災業務課
〒380-0801長野市箱清水1-8-18 ☎026-232-3773 FAX026-234-5648

第一五回花いっぱい運動花壇コンクール 最優秀賞 富田老人クラブ(城山公園)

第一五回花いっぱい運動・花壇コンクールの審査会が、八月九日に行われました。六月中旬に保育園、学校、公民館分館等に配布した、五種類二万五千本の苗を使った花壇づくりを審査しました。どの団体も良く手入がされており、暑さにも負けず綺麗に咲き誇っております。審査結果は下記の通りです。

- ☆最優秀賞 富田老人クラブ
- ☆優秀賞 馬場公民館
- 喬木第二小学校
- ☆努力賞 加々須公民館
- 南公民館
- ☆村長特別賞 農事組合法人 一期屋
- ☆NPO特別賞



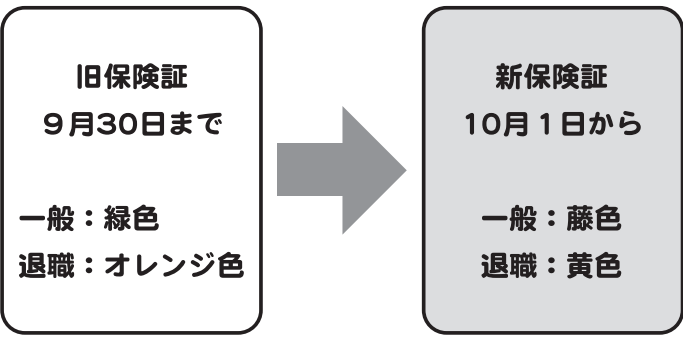
喬木中学校
☆フラワーロード特別賞
田上川公民館

富田老人クラブ 城山公園

国民健康保険にご加入の皆さんへ 保険証が更新になります

現在お使いの国民健康保険の保険証は、有効期限が平成二五年九月三〇日となっているため、新しい保険証を九月下旬に送付します。一〇月一日からは新しい保険証で受診してください。保険証は、一人に一枚のカード型になっていますのでお手元に届きましたら各自が、住所・氏名などの記載内容を確認してください。なお、古い保険証は、ご自身で裁断するなどして破棄していただくか、役場へ返却

をお願いいたします。今年度はジェネリック医薬品希望シールを同封しますので、保険証の空いたスペースにお張りください。薬代の負担軽減、医療費抑制につながるジェネリック医薬品の使用にご協力ください。保険証の裏面に臓器提供意思表示欄が設けられています。意思表示欄の記入は任意であり、記入を義務付けるものではありません。



平成25年度 村発注工事請負契約一覧 (7~8月)

* 100万円以上のもの

番号	事業名	箇所名	契約方法	契約金額	契約日	請負業者名
1	平成25年度村単道路維持工事 (交通安全施設)	村道146号線 加々須大橋~豊丘境	指名競争入札	1,207,500	H25.7.1	飯伊森林組合
2	平成25年度村単道路維持工事 (交通安全施設)	村道226号線 堅町	指名競争入札	1,092,000	H25.7.1	大平建設(株)
3	平成25年度村単道路改良工事	村道301号線 加々須 桃添	指名競争入札	2,730,000	H25.7.1	(有)松島土建
4	平成25年度村単特環管路埋設工事	村道110号線 阿島北	指名競争入札	1,365,000	H25.7.1	大平建設(株)
5	平成25年度村単特環管路埋設工事	村道112号線 阿島北	指名競争入札	3,675,000	H25.7.1	大平建設(株)
6	平成25年度喬木村役場庁内業務用パソコン更新事業	喬木村役場	指名競争入札	5,976,600	H25.7.10	(株)電算
7	平成25年度喬木第一小学校エアコン設置工事	喬木第一小学校	指名競争入札	3,045,000	H25.7.23	(株)シノダ設備
8	平成25年度喬木第二小学校エアコン設置工事	喬木第二小学校	指名競争入札	2,152,500	H25.7.19	(有)協立電気商会
9	平成25年度喬木中学校エアコン設置工事	喬木中学校	指名競争入札	2,992,500	H25.7.24	新井電気工事(株)
10	平成25年度喬木簡易水道 配水管布設替工事 (総合簡水 3 工区)	伊久間古屋敷線	指名競争入札	21,525,000	H25.7.24	野島建設(株)
11	平成25年度喬木簡易水道 水管橋添架工事 (総合簡水 4 工区)	大島宮沢橋	指名競争入札	11,550,000	H25.7.24	大平建設(株)
12	平成25年度道路橋梁維持補修事業に伴う調査設計業務	村道6号線他 小川大橋他 1 橋	指名競争入札	3,727,500	H25.8.2	(株)嶺水
13	平成25年度村単道路維持工事 (道路修繕)	村道417号線 大島 沢白	指名競争入札	1,470,000	H25.8.5	大平建設(株)
14	平成25年度村単道路維持工事 (側溝整備)	村道735号線 富田 菅沼	指名競争入札	1,365,000	H25.8.1	(有)吉川建設工業
15	平成25年度村単道路改良工事	村道54号線 富田	指名競争入札	4,462,500	H25.8.5	野島建設(株)
16	平成25年度学遊館周辺施設整備工事	こども学遊館	指名競争入札	3,727,500	H25.8.5	野島建設(株)
17	平成25年度公用車購入	喬木村役場	指名競争入札	2,088,920	H25.8.12	オートバルたかぎ
18	平成25年度喬木村南部地区防災拠点施設設計・監理	富田地区	随意契約(設計コンパ)	6,405,000	H25.8.16	(株)桂建築設計事務所
19	平成25年度喬木村南部地区防災拠点施設簡易水道浄水場設備更新工事	二日洞浄水場	指名競争入札	42,000,000	H25.8.27	甲信商事(株)

村職員の給与などを公表します

村では、村職員の給与等について、村民の皆さんによりいっそう理解していただくため状況を公表します。

●職員給与費の状況（一般会計予算）

区分	職員数 (A)	給与費			1人当たり給与費 (B/A)
		給料	職員手当	計 (B)	
25年度	59	213,140千円	98,358千円	311,498千円	5,279千円

(注) 1. 職員手当は扶養手当、通勤手当、時間外手当等。退職手当は含まれていません。

(注) 2. 給与費は当初予算に計上された額です。

●職員の経験年数別、学歴別平均給与月額（H25.4.1現在）

(百円)

区分	学歴	経験年数			
		7年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	—	2,581	3,154	3,557
	高校卒	—	2,008	2,712	3,045

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合、採用後の年数をいうものです。

●職員の初任給の状況（H24.4.1現在）

(円)

区分	学歴	種別	喬木村	長野県	国
一般行政職	大学卒	試験	172,200	175,600	172,200
	高校卒	試験	140,100	142,300	140,100

●一般行政職の級別職員数の状況（H25.4.1現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
標準的な職務内容	主事 技師	主任	係長 企画 主査	課長補佐 主幹	課長	村長が定める 複雑且つ困難 な課長	
職員数	9	6	16	4	6	1	42
構成比	21.4%	14.3%	38.1%	9.5%	14.3%	2.4%	

(注) 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

●職員手当の状況

区分	喬木村			長野県			国		
	6月期	12月期	計	6月期	12月期	計	6月期	12月期	計
期末手当 (H23年度 支給割合)	1,225	1,375	2,600	1,225	1,375	2,600	1,225	1,375	2,600
勤労手当 (H23年度 支給割合)	0,675	0,675	1,350	0,675	0,675	1,350	0,675	0,675	1,350
退職手当 (H24.4.1現在)	支給率 勤続20年 勤続25年 勤続35年			自己都合 23.50月分 33.50月分 47.50月分			勸奨・定年 30.55月分 41.34月分 59.28月分		
	その他の措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%)			その他の措置 定年前早期退職特例措置 (2~30%)			その他の措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%)		

●特別職の報酬等の状況

区分	給与、報酬月額	期末手当
特別職	(22.4.1~) (円)	(H24年度支給割合)
	村長 544,700 副村長 484,200	6月期 1.45 12月期 1.35 計 2.80
議員	(22.4.1~) (円)	(H24年度支給割合)
	議長 234,600 副議長 168,100 委員長 144,400 議員 135,800	6月期 1.45 12月期 1.45 計 2.90

●職員の平均給料月額及び平均年齢の状況（H24.4.1現在）

区分	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
喬木村	291,600	39.2
長野県	345,814	45.4
国	304,944 (329,917)	42.8

(注) 国の平均給料月額は事務職、現業職の平均値のため県村の値とは算定基礎が異なります。()内は給与減額特例前の参考値。

●職員給与のモデル（常勤の一般職 高等学校卒） 25.4.1

単位：円

年齢	職名	扶養親族等	給料 (基本給)	管理職 手当	扶養手当	住居手当	通勤手当	給料月額	期末勤勉手当	年 収
30	主任	妻・子1	220,300	0	19,500	0	2,000	220,300	920,885	3,822,485
40	係長	妻・子2	315,400	0	26,000	0	2,000	315,400	1,375,721	5,496,521
50	課長 補佐	妻・子2	374,200	0	36,000	0	2,000	374,200	1,719,499	6,665,899
55	課長	妻・子1	397,500	20,000	24,500	0	2,000	397,500	1,781,037	7,109,037

注 年収は、各種控除前の額であり、実際にはこの額から所得税や共済掛金(公務員の健康保険や年金にかかわる自己負担)を控除した額【手取り】が支給されます。

注 このモデルは設定年齢における標準的な勤続年数の職員モデルであり、すべての職員が設定年齢においてこのモデルの年収となっているわけではありません。

●部門別職員数の推移

喬木村定員適正化計画に基づく村の部門別職員の状況について公表します。尚、職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する派遣職員、臨時職員等非常勤職員を除いています。(教育長は含む)

各年度4月1日現在

区 分		職 員 数			対前年比		
		平23	平24	平25	平23	平24	平24
一般行政部門	議 会	1	1	1			
	総 務	12	14	14	1	2	
	税 務	4	4	4	1		
	農 水	6	6	5	1		△ 1
	商 工			1			1
	土 木	3	3	3			
	小 計	26	28	28	3	2	
	民生	16	17	17		1	
特別行政部門	衛 生	5	4	5		△ 1	1
	小 計	21	21	22			1
	教 育	8	7	7		△ 1	
公営企業等	小 計	8	7	7		△ 1	
	水 道		2	2		2	
	下水道	1	1	1			
	その他	3	4	4		1	
合 計	4	7	7		3		
合 計	59	63	64	3	4	1	

●職員の研修

平成24年度

研修名	内容及び回数
県市町村職員研修センター研修受講	一般、中堅、係長、部課長、部門別 11回 16名
市町村アカデミー(千葉県)研修受講	専門実務・自治政策課題研修 3~4日間コース 5名参加
北部総合事務組合	3回 97名参加
時間外職員研修	窓口接客研修 75名参加

●職員の福利厚生

区 分	団 体 等
加入保険制度	長野県市町村職員共済組合
福 利 厚 生	長野県市町村職員互助会 喬木村職員互助会

●職員の利益の保護

・公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分を審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずる。
勤務条件に関する措置要求 平成24年度 なし 不利益処分に関する不服の申立ての状況 平成24年度 なし

給与、勤務時間その他の勤務条件に関し、公平委員会に対して、地方公共団体の当局により適当な措置が執られるべきことを要求することができる。

懲戒その他その意に反する不利益な処分を受けた場合に公平委員会に対して不服申立て(審査請求又は異議申立て)をすることができる。

●職員の勤務時間その他勤務条件

職員の勤務時間と休日

1 週間の 勤務時間	勤務時間の割り振り			
	始業	終業	休憩時間	週休日
38時間45分	8:30	17:15	12:00~13:00	土・日曜日

年次有給休暇の状況

24年1月1日~12月31日

総付与日数	総使用日数	全期間 在職職員数	1人当たり 平均使用日数
2,096	213.8	53	4.0

休暇など

休暇の種類	説 明
年次有給休暇 (有給)	年20日間、繰り越しは最大で20日間
特別休暇 (有給)	選挙権の行使、結婚、出産、子の看護など特別な理由で勤務しないことが相当と認められる期間
療養休暇 (有給)	負傷または病気で、勤務しないことが認められる期間
介護休暇 (無給)	父母、子、配偶者の父母などが負傷、病気のときや高齢で日常生活に支障がある人を介護するとき、連続する6月の期間内において必要と認められる期間
組合休暇 (無給)	職員団体の業務に従事するため、勤務しないことが相当であると認められる期間

●職員の分限及び懲戒処分の状況

平成24年度

分限処分とは、公務効率の維持を目的に職員を処分するもので、制裁的意味合いはありません。懲戒処分とは、職員の義務違反に対する道義的責任を問い、秩序を維持する制裁的処分です。

区 分	種 類	内 容	該当者
分限処分	降任 免職	・勤務成績がよくないとき ・心身の故障のため、職務の遂行に支障があったり、これに耐えられないとき ・その他、その職に必要な適格性を欠くとき ・廃業または過員を生じたとき	なし
	休職	・心身の故障のため、長期の入院が必要なとき ・刑事事件で起訴されたとき	なし
懲戒処分	戒告 減給 停職 免職	・地方公務員法のほか、これに基づく条例、規則、規程に違反したとき ・職務上の義務に違反したり、職務を怠ったとき ・全体の奉仕者としてふさわしくない非行があったとき	なし



10月の結婚相談日

○日時 一〇月一九日 土曜日

○時間 午後七時三〇分～午後八時三〇分

○場所 福祉センター第一会議室

※相談日に関わらず、随時左記にて結婚についてのご相談を受け付けております。

○問い合わせ先 喬木村役場 保健福祉課 福祉係

☎ 33-5123

9月の村税等

納期限	口座振替日
国保税(第6期)	9月25日(水) ◎口座振替の方は預金の残高確認をお願いします。
介護保険料	
後期高齢保険料	
保育料	
上下水道料	
9月30日(月)	

10月の健康体操教室

次の各会場で行います。どなたでも気軽にご参加いただけますので、是非お越し下さい。



対象地区	会場	開催日	開催時間
北	北コミュニティ消防センター	10/2、10/16	午前10時
郭・寺の前	第一公民館	10/4、10/18	午後1時半
梶牛原・加々須	梶牛原消防センター	10/7、10/21	午後1時半
町	阿島傘伝承館	10/9、10/23	午後1時半
南	南農事集会所	10/9、10/23	午前10時
馬場・両平・伊久間	福祉センター	10/28	午後1時半
上平	上平集落センター	10/11、10/25	午後1時半
田上川	田上川消防センター	10/7、10/21	午前10時
富田・大和知・氏乗	富田陶芸館	10/28	午前10時
大島	大島公民館	10/2、10/16	午後1時半

○筋力アップ体操教室

どなたでもご参加いただけます。

開催日	会場	開催時間
10月12日(土)	福祉センター2階	午後7時半
10月22日(火)	福祉センター2階	午前10時半

問い合わせ先 役場 保健福祉課 包括支援係 ☎33-1120

9月は「バス・鉄道利用促進運動強化月間」です

長野県では、バス・鉄道の利用促進を図るため九月を利用促進運動強化月間とし、集中的に活動を展開しております。この機会に地域の公共交通の重要性、環境保全への有益性について認識し、通勤・買い物等の際には是非喬木村村民バスをご利用ください

○期間 九月一日～九月三〇日

広域バス阿島線の運行変更について

広域バス阿島線「飯田病院前」バス停は周辺工事のため工事期間中は停車いたしません。最寄りの「飯田駅前」バス停をご利用ください。

○期間 平成二五年九月一七日～平成二六年三月三一日

○問い合わせ先

信南交通株式会社 ☎24-0005

第2回 粗大ごみの有料収集

○日時 一〇月六日(日)

○時間 午前八時～一時までの三時間 ※小雨決行

○会場 喬木村福祉センター前 駐車場(略図参照)

○業者 (株)南信サービス ☎35-2412

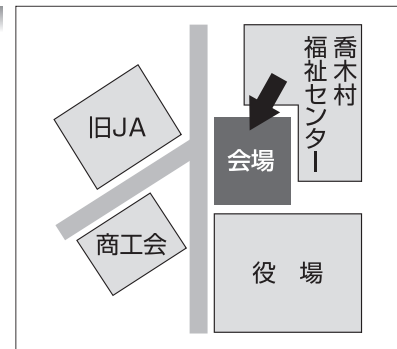
・今回は会場を喬木村福祉センター前に変更します。(前回は運動公園前駐車場)
・処分したいものを、直接持ち込み、業者に料金を払います。
・家庭ごみに限ります。農業経営や事業系ごみ、産業廃棄物は出せません。
・雨天の場合、布団は濡れないように持ち込んで下さい。
・鉄くず類とは専用袋に入らないもので、ごみステーションに出せない物です。
・まだ使えるものは、リサイクルショップなどに持ち込みましょう。

○日時 一〇月二三日(水) 午後一時三〇分～三時三〇分

○場所 長野県飯田勤労者福祉センター 飯田市東栄町三二〇八の一

○問い合わせ先 ハローワーク飯田⑫番窓口 ☎24-8609

※次回は三月二日(日)に有料収集を予定しています。分別収集の徹底とリサイクルで、ごみの減量にご協力をお願いします。



障害者ふれあい面接会開催のお知らせ

ハローワーク飯田では、飯田市・下伊那郡の企業障害者をお持ちの方との就職面接会を開催いたします。

事業主の皆様、就職を希望される皆さまのご参加をお待ちしています。

○日時 一〇月二三日(水)

午後一時三〇分～三時三〇分

○場所

長野県飯田勤労者福祉センター 飯田市東栄町三二〇八の一

○問い合わせ先

ハローワーク飯田⑫番窓口 ☎24-8609

無料法律等相談所の開設について

一〇月一日から七日までの「法の日」週間に、無料で法律・成年後見・人権・調停・公証に関する相談所を開設します。

金銭・土地・交通事故等の問題、成年後見、離婚・扶養・相続等家庭内のもめ事、差別・いじめ等の人権問題、遺言や任意後見契約などの公正証書に関する相談などでお困りの方はお気軽にご利用ください（秘密厳守）。

なお御来場の際は、相談に関する資料をお持ちください。

○主催

裁判所、検察庁、弁護士会、法務局

○日時

一〇月四日（金）
午前一〇時～午後四時まで
（受付は午前九時三〇分～午後三時三〇分まで）

○会場

長野県地方・家庭裁判所
飯田支部庁舎内

○問い合わせ先

「法の日」週間実施委員会
（裁判所） ☎22-00003

テレビ・ラジオの受信障害に関するお知らせ

一〇月は、テレビ・ラジオ

放送の受信障害の防止対策を推進する「受信環境クリーン月間」です。

放送電波の受信障害とは、家庭用・工業用電気製品から発生する電気雑音、テレビ受信用ブースターの異常発振、不法無線局からの電波、高層建築物によるビル陰障害等によって、良好な放送の受信ができなくなるものです。

特に、不法無線局から発射される強力な電波（不法電波）により、テレビ・ラジオなどが妨害を受けるケースもあり、電波利用環境の悪化が懸念されています。

テレビがきれいに映らない、ラジオに雑音が入るといった電波に関する場合は、総務省信越総合通信局までお気軽にご相談ください（無料）。

○問い合わせ先

総務省 信越総合通信局
★テレビ・ラジオなど放送の受信障害に関する事
受信障害対策官
☎026-234-9991

★無線設備への混信・妨害及び違法な無線設備の情報に関する事
監視調査課
☎026-234-9976

★その他、情報通信の行政相談に関する事
総合通信相談所

☎026-234-9961
ホームページ
<http://www.soumu.go.jp/soutsu/shinetsu/>

秋の行政相談週間 10月21日（月）～27日（日）

「行政相談所」を開設します
村では毎月一回、「行政相談所」を開設しています。

行政相談制度は、国、県、村が行っている仕事への要望や苦情、意見などを住民の皆さんからお寄せいただき、その解決や実現を図ることを目的としています。

又、行政・心配ごと相談では行政相談に併せ、心配ごと相談、中村弁護士による無料法律相談（年三回）も併せて実施します。

相談内容は、公害、福祉、年金、消費者保護、農地、道路、河川など、どんな苦情、要望でも結構です。

相談は無料で秘密は固く守られますので、どうぞお気軽に相談してください。

○行政・心配ごと相談

●一〇月
①日時
一〇月二一日（月）
午前一〇時～一二時

②場所
福祉センター

③相談員
中村弁護士・橋爪行政相談委員・民生児童委員

●一一月
①日時
一一月七日（木）
午前一〇時～一二時

②場所
福祉センター
③相談員
橋爪行政相談委員・民生児童委員

○行政相談委員は、総務大臣の委嘱を受け、第三者的立場から公正な判断を行い、住民と行政のパイプ役として相談に応じ、その解決のためお手伝いをします。相談方法は、口頭、電話、手紙のいずれでも構いません。行政相談所に都合により参加できない方は、村の行政相談委員にお気軽にご相談下さい。

村の行政相談委員は、
橋爪 稔 さん

平成25年度喬木村総合文化祭 展示・出店・芸能披露等を希望される皆様へ

恒例の喬木村総合文化祭が開催されます。作品展示、物品の販売、飲食物等の提供等の出店、芸能大会を開催します。参加は、団体・個人を問いません。村内在住の方ならどなたでも参加できますので、盛大な文化祭になりますよう多くの方のご参加をお願いします。お申し込みは、10月7日までをお願いします。

喬木村総合文化祭は、
と き：平成25年11月8日（金）～10日（日）

参加のお申し込み、
申込期限 平成25年10月7日（月）
申込先
作品展示：喬木村教育委員会 ☎33-2002
物産店：ふるさと振興課 ☎33-5126
芸能大会：喬木村教育委員会 ☎33-2002

オータムジャンボ宝くじ 9月20日より発売開始！

今年のオータムジャンボは、1等・前後賞合わせて3.9（サンキュー）億円！
○発売期間 平成25年9月20日（金）～10月11日（金）
○抽選日 平成25年10月18日（金）
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。





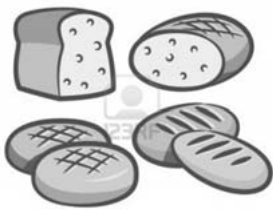
地域をかえる力になろう

地域おこし協力隊だより

vol. 3

協力隊ではこんなことを募集しています！

情報をお持ちの方は、たかぎ農村交流研修センター(☎33-5126)までご一報下さい。



「喬木村産小麦を使ったパン教室」を開催します

平成25年9月22日(日) 10時から

たかぎ農村交流研修センター

参加費 無料 定員 6名

参加希望者は、たかぎ農村交流研修センター(☎33-5126)まで

NPOたかぎでは着地型ツアーを企画しています。喬木村に観光で来た方に、ぜひ紹介したい喬木村の名所を教えてください。

気軽に集まることができる居場所づくりに取り組んでいます。まちの「縁側」になりそうなスペースがあれば教えてください。

協力隊は新たな特産品、新メニューの開発に取り組んでいます。規格外などで流通に載せられなかったりして捨ててしまう農産物があれば、教えてください。

協力隊が企画している「おやつコンテスト」引き続き、募集中です。

「わしゃほ」のおやつコンテスト in たかぎ が開催されます

昔から「わしゃほ・・・我が家」で食べている「おやつ」を教えてください！

- ①応募いただいた作品は、選考委員によって数作品が選出され、来年2月16日に開催される「ふるさとづくりフォーラム」において、参加者に投票して頂き、各賞を決定します。
- ②応募点数の制限はありません。
- ③優秀作品の中から製造販売、または普及を検討します。

応募締切：2013年12月31日

詳細はたかぎ農村交流センターまでお問い合わせください。

応募の際は、専用の応募用紙(役場、またはたかぎ農村交流センターにあります)に必要事項を記入して応募して下さい。

昔から我が家に伝わる、おばあちゃん、お母さんが作ってくれた自慢のおやつ。そんなおやつを一同に集めたコンテストを開催することになりました。ぜひ、皆様からの多くの応募をお待ちしております。



椋鳩十記念館 だより

第88号

椋鳩十記念館・記念図書館 TEL 33-4569 FAX 33-4599



上：おはなし会の様子

左：名前は「ムクニャン」に決まりました

夏のイベント盛りだくさん!

今年は例年以上に暑い日が続き、夏休み中の館内は学習や涼を求める来館者で賑わいました。そんな中、記念館・図書館では「椋文学夏期講座」「こどもとしょかんまつり」「いいだ人形劇フェスタ 喬木公演」といった夏のイベントが行われました。



椋文学夏期講座 講師 和田登先生

椋文学夏期講座が行われました

八月二十五日(日)、講師に児童文学者で黒姫童話館館長の和田登先生による「椋文学のファンタジー作品について」『けむり仙人』を中心に」と題した講演が行われました。椋鳩十顕彰会の会員など約三〇人が参加し、みなさん和田先生のお話を熱心に聞いていました。

夕やけ祭夏のイベント「こどもとしょかんまつり」

鳩十の日・全村読書の日である八月一〇日(土)、五回目となる「こどもとしょかんまつり」を行いました。今年はこのも学遊館の「こどもがくゆうかんまつり」と同時開催をし、図書館では読み聞かせグループ「はあとぼっぼ」と職員によるおはなし会から始まり、図書館内でのイベントなど小さな子から大人まで、たくさんの方々が参加してくれました。



いいだ人形劇フェスタ 喬木公演

八月七日(水)、社協(ふれ愛広場)主催で行われた人形劇に図書館もお楽しみ会として共催しました。埼玉県から来た劇団「にんぎょう畑」による腹話術とらくご人形劇「あたまやま」を楽しみました。想定を超える四〇〇人の来客にご迷惑をおかけしてしまった方もいらつしやり、大変申し訳ありませんでした。



劇団「にんぎょう畑」(川田大吉さん)

お知らせ① 夕やけ祭

- ☆日 時 11月24日(日)13時00分より
- ☆場 所 福祉センター多目的ホール
- ☆内 容
 - ・第26回椋鳩十賞 読書感想文コンクール 表彰式
 - ・記念講演会 講師：畠野洋子氏

お知らせ② 集中蔵書点検のおしらせ

9月24日(火)～10月2日(水)
 期間中は図書館のご利用及び、本の貸出ができません。
 *椋鳩十記念館、ギャラリーは開館しています。
【お願い】
 9月27日(金)は、研修旅行のため記念館・図書館ともに休館です。

9月下旬・10月の行事

- 絵本の会 9月20日(金)
- おはなしのへや ブックスタート7ヶ月児 10月9日(水)
- お楽しみ会 10月12日(土)
- 絵本の会 10月18日(金)
- ブックスタート1歳児
- おはなしのへや ブックスタート7ヶ月児 10月23日(水)
- 土曜日おはなし会 毎週土曜日
- **ギャラリー展へどうぞ!**
- ユアサポート「ぼっぼ展」(9/6～9/24)
- 龍江・明神絵手紙の会「絵手紙始めて10年展」(10/1～10/24)

北保育園

未満児さん
プールあそびはたのしいなあ！



年長さん
保育園の畑でスイカが60個
も収穫でき大型紙芝居を作り
ました。

北保育園・中央保育園・南保育園
保育園だより

No.48



中央保育園

水遊びが大好きな未満児です



気持ちいいなー！
ワニさんになっておよぐよ！

南保育園

「走れ！走れ！」
みんなでうずまきを
つくりまーす



毎月椋図書館の絵本を借りています。
「この絵本おもしろそう」
「どの絵本を借りようかな」

学校だより

No.157

喬木第一小学校

校外行事より

いちご学級・ひまわり学級で松川青年の家にキャンプに行きました。7月19日(金)～



【川遊びをしました】



【松川青年の家 所長さんの話を聞きました】



【おいしいカレーができました】



【片付けもがんばりました】

7月10日(水) 4年生 長野見学に行ってきました。



善光寺で記念撮影をしました。
戒壇巡りで暗闇の中、鍵を触ることができました。
善光寺は、とても大きかったです。



宿坊にて精進料理をいただきました。



県庁内にて県知事室に入りました。

果物の基準量

【健康推進係】


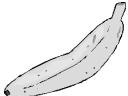




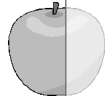



果物のおいしい季節になりました。～1日の基準量はどのくらい?～

- 果物は吸収の早い糖質があり、多くとると血液は急激に高血糖状態になります。
- 血糖が余ると中性脂肪になります。
- 肝臓で糖や中性脂肪を材料にコレステロールをつくります。体質によっては体脂肪になり体重が増加します。
- 特定健診受診者の半数の方が基準値より糖やLDLコレステロールが血液中に多いことがわかりました。健診結果を確認して果物の基準量を見て見ましょう。

検査項目	保健指導対象の基準値
ヘモグロビンA1c (過去約2ヶ月の血糖の状態)	5.6%以上 (NGSP値)
中性脂肪	150以上
LDLコレステロール (悪玉コレステロール)	120以上

※果物の他に菓子、ジュース類、アルコールも血糖を上げやすい物です。

果物基準量(80kcal)

30g	95g	130g	140g	150g	180g	190g	200g	220g	240g
干し柿 35g	バナナ 皮135g	甘柿 皮付 140g	ぶどう デラウエア (小) 皮付 160g	りんご 皮付 170g	みかん (Mサイズ2コ) 皮付 215g	なし 皮付 220g	もも 皮付 230g	すいか 皮付 310g	いちご
				 キウイフルーツ 皮付 170g	 はっさく 皮付 245g	 メロン 皮付 275g			

※図にある量は種類ごとの1日分です。

例1) 1日の内でりんご食べるとすると、1/2個(150g)が1日分です。

例2) 1日のうちでみかんM1個とリンゴ1/4個の組み合わせで1日分です。

社協だより ひなたぼっこ



社会福祉法人 喬木村社会福祉協議会 電話 33-4567 / fax 33-4619

ご報告

共同募金 安心・安全なまちづくり活動支援助成金で購入しました

この助成金は毎年10月から行われる赤い羽根共同募金が使われており、今年度は郭自治会が防災用移動炊飯器、伊久間区は防災倉庫を購入し早速、9月1日に行われた防災訓練で使用しました。

伊久間 防災倉庫



郭 防災用移動炊飯器



募集

あなたのチカラをいかしてみませんか

年末におせちを一緒に作る、お料理好きな方を募集しています。

村内には、調理が困難な環境にある方がいらっしゃいます。新年を迎えるにあたり、その方たちへ心のこもったおせちを一緒につくってみませんか。

【計画】

作る日……12月30日 午前中

作る数……約20食分

問合せ：喬木村社協 ☎33-4567



この事業は赤い羽根共同募金配分金で行われます

飯田養護学校「花の木祭」ボランティア募集

期 日：10月12日(土)

場 所：飯田養護学校

内 容：①小学部遊具の監視(9:30~14:00)

②駐車場係(8:20~9:30)

③中学部竹炭製品の販売補助(12:00~14:30)

問合せ：社協 ☎33-4567

10月のお知らせ

*赤い羽根共同募金運動開始 1日(火)

*心配ごと相談 21日(月) 10時から

福祉センター 第一会議室

ご寄附

くりん草愛好会様より

車椅子をご寄附いただきました

これまでもいただいた車椅子はデイサービスや貸出用として大変好評をいただいております。今回で5台目となる車椅子も地域への貸出用として大切に使用させていただきます。

ありがとうございます。

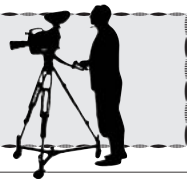


タオルをご寄附いただきました

J A女性部様、また老人クラブ様より毎年タオルのご寄附をいただいております。今年もいただいたタオルは社協各施設で大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



村のテレビいちごチャンネル ～ こんな取材がありました～



くりんネット
たかぎ

総務課・情報統計係

TEL 33-3666

FAX 33-3669



全村で 地震防災訓練が行われました



朝7時、震度6弱の地震が発生したという想定で、役場では対策本部を立ち上げ、様々な状況を設定しての図上訓練が行われました。



伊久間樋門では、このほど災害時応援協定を結んだ日本クリーンアセス(株)と合同で内水排除訓練が実施されました。



各地で初期消火や救急手当など、様々な内容で訓練が行われました。消防団員が先頭に立ち、地域の皆さんに指導をしたり実演したりと大活躍。

「ハイゼックス」を使ってご飯を炊く訓練をした地区もありました。短時間で出来、ごはんに手を触れずに食べられ、塩昆布やダシを入れることもできます。(写真は北)



8月24日(土)・25日(日) 少年サッカークラブ「喬木アレグリ」と磐田市竜洋「竜洋FC」が交流



かつて姉妹町村だった静岡県磐田市竜洋(旧・竜洋町)の少年サッカーチーム「竜洋FC」との交流。8年ほど前から続いています。一日目は第一小グラウンドで高森や松川からも招いて交流試合。二日目は雨のためフットサルをしました。



夜には一緒にお風呂に入ったり夕食を囲み、自己紹介やゲームをしました。試合中は緊張していましたが、リラックスした中で交流できました。サッカーの本場である磐田市の選手と試合をしたり交流をすることは、よい刺激になっているそうです。全国レベルで活躍する竜洋FCに少しでも追いつけるようにと、喬木アレグリの皆さんのやる気もいっそう高まった二日間でした。姉妹町村ではなくなっても、こうしたスポーツを通じてつながっているのは、うれしいことですね。